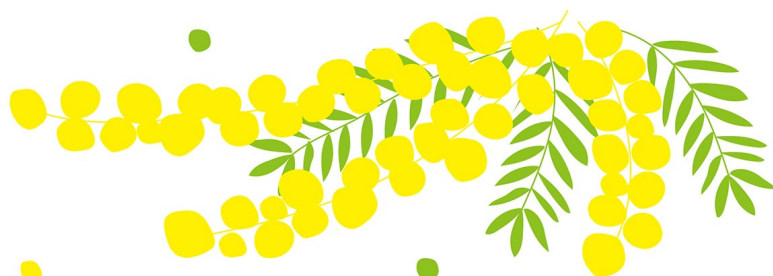


戦前からのたたかいの歴史のうえに女性参政権を手にして72年、そのかけがえのない女性の一票を平和と暮らし、憲法を守るために生かそう！



国際女性デーには、全世界の多くの国々で記念行事が行われます。この日は、国や民族、言語、文化、経済、政治の壁に関係なく、女性が達成してきた成果を認識する日です。

国際女性デーはその頃から、先進国、途上国の双方で、女性にとって新しいグローバルな側面を担い続けてきました。国際的な女性運動の広がりには、国連が4回にわたり開催した世界女性会議に支えられ、この国際デーを、女性の権利と政治的、経済的分野への参加に対する支援を共に盛り立てていくきっかけとして役立っています。

国連広報センターより

女性の参政権も労働者としての権利もなかった20世紀はじめに、「パンよこせ」「参政権を与えよ」とアメリカの女性たちが立ち上がりました。1910年、クララ・ツェトキンらがこの運動に学んで、平和と女性の権利のために世界の女性たちが連帯して立ち上がる日にと提案したのが国際女性デーのはじまりです。1977年に国連デーとなり、全世界で取り組まれています。日本ではじめての国際女性デーは、1923年3月8日で、戦後初の国際女性デーは1947年です。私たち神奈川県的女性団体も、毎年実行委員会をつくり今年で72年目を迎えます。

2019年国際女性デー神奈川県集会実行委員会参加団体

新日本婦人の会神奈川県本部／神奈川県建設労連主婦協議会／神奈川県商工団体連合会婦人部協議会／婦人民主クラブ神奈川県協議会／神奈川県労働組合総連合女性センター／日本自治体労働組合総連合神奈川県本部婦人部／神奈川県職員労働組合総連合女性部／横浜市従業員労働組合婦人部／神奈川県国家公務員労働組合女性部／ユーコープ労働組合・同パート部会／神奈川県私学教職員組合連合／神奈川県医療労働組合連合会／建交労神奈川県本部／神奈川県春闘共闘女性部会／神奈川県母親連絡会／全労連全国一般労働組合神奈川県本部女性部／日本年金者組合神奈川県本部女性の会／治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・神奈川県本部女性部／神奈川県農民連女性部／横浜教職員連絡会

主催：2019年国際女性デー神奈川県集会実行委員会

〒231-0062 横浜市中区桜木町3-9横浜平和と労働会館 新日本婦人の会神奈川県本部Tel.045-212-5694

改憲ストップ！ ハラスメントは許さない！
世界の女性と手をつなぎ 平和・ジェンダー平等へ！

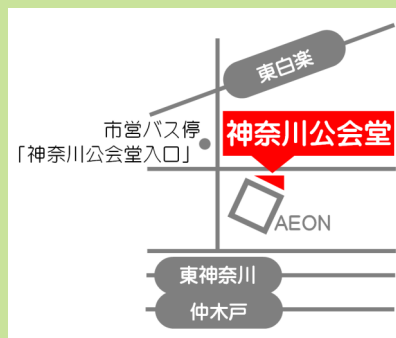
2019年 3・8国際女性デー 神奈川県集会



と き 3月8日(金) 18:00開場
18:20~ オープニング
18:40~ 開会

ところ 神奈川県 神奈川公会堂 ホール

JR 東神奈川駅 / 京急 仲木戸駅 徒歩4分 東急 東白楽駅 徒歩5分
保育あり(要・事前申し込み) 資料代 ¥500



記念講演

「強い国なんてもうごめん～戦後民主主義をあゆむ」

関 千枝子さん フリージャーナリスト

ヒバクシャとして、女性記者の草分けとして、安倍靖国違憲訴訟の代表原告として、シングルマザーとして、発信し続ける関さんのお話。



1932年、大阪市生まれ。旧制女学校2年のとき広島で被爆。学校を病欠していたため助かる。早稲田大学文学部ロシア文学科卒業。毎日新聞入社。社会部、学芸部記者を経て、1980年から全国婦人新聞（女性ニュース）記者、編集長など歴任。現在フリー。2014年、安倍靖国参拝違憲訴訟原告（筆頭）。主著：『広島第二県女二年西組一原爆で死んだ級友たち』（ちくま文庫／日本エッセイスト・クラブ賞、日本ジャーナリスト会議奨励賞受賞）他



ー ヴィオラとコントラバスの音色に癒される ー デュオ オブリガート

ヴィオラとコントラバスの音色が溶け合い、競い合い、唯一無比の響きで、みなさんの心にお届けします。

2011年結成。ヴィオラの泉恵子さん・コントラバスの杉本正さん

